

鍛圧機械 全会員受注グラフ (月次業況調査)

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

2023年4月10日

2023年3月度 鍛圧機械 全会員受注動向 月次業況調査コメント

- 概況 受注総合計は385.3億円と、前年同月比で17.2%増と4カ月ぶりのプラスとなった。これはコロナ以降、単月では昨年の6月に次ぐ高い数値となった。プレス系、板金系、サービス系全てでプラスであったが、長納期化・原材料高そしてウクライナ問題等と世界経済への不安定要素は継続しているものと思われる。
- 機種別 プレス系機械が133.5億円で32.4%増となった。小型プレス22.6%増、中型プレス4.7%増、大型プレス2.1倍、超大型2.9倍、フォーミング2.6倍で、油圧プレス・自動化装置はマイナスであった。板金系機械は158.5億円と17.2%増であり、パンチング46.7%増、プレスブレーキも22.1%増となったが、レーザ・プラズマは17.2%減となった。
- 内外別 国内は178.5億円、前年同月比10.0%の増で、鉄鋼24.3%増、金属25.9%増、一般機械20.4%増であったが、自動車9.6%減、電気も24.7%減となった。(機種計) 輸出は113.5億円、前年同月比53.7%増であった。韓国・台湾向2.2倍、東南アジア向2.1倍、インド向6.1倍、欧州向58.3%増で、中国向が5.9%減、北米向けも21.3%減となった。

鍛圧機械 全会員受注動向 月次業況調査 推移グラフ



